

平成27年度

第9回

農業委員会総会議事録

平成27年12月17日 開 会

上士幌町農業委員会

平成27年度 第9回農業委員会総会議事録

1. 開催日時 平成27年12月17日(木) 午後2時00分～午後2時42分

2. 開催場所 上士幌町議会委員会室

3. 出席委員(12名)

1番	福澤寛幸	7番	石川信幸
2番	山本弘一	8番	齋藤哲也
3番	大井隆行	9番	橋本正則
4番	菅原研	10番	高木裕巳
5番	早坂均	11番	佐藤清
6番	阿部修	12番	早坂晴雄

4. 欠席委員(0名)

5. 議事日程

日程第1 開会宣言

日程第2 会長挨拶

日程第3 議事録署名委員の指名

日程第4 報告事項

- 1 農業委員会活動報告
- 2 農地法第18条第6項の規定による通知について
- 3 農地パトロールの実施結果について
- 4 その他

日程第5 協議事項

- 1 上士幌町農業振興審議会委員の推薦について
- 2 その他

日程第6 審議事項

議案第1号 現況証明願について

日程第7 その他

- 1 農業委員会だより第39号の発行について
- 2 今後の日程について
- 3 その他

6. 農業委員会事務局職員

事務局長	高橋智
事務局主査	森本宏典
事務局主査	櫻井淳史

7. 傍聴人 なし

8. 議事録署名委員

4番	菅原	研
5番	早坂	均

◎日程第1 開会宣言

○11番 (佐藤代理)

皆さん、こんにちは。

開会前に本日の出席状況を報告いたします。

本日は、全員の出席で上士幌町農業委員会会議規則第8条の規定により在任委員の過半数が出席しておりますので、総会は成立しております。

それでは、只今より平成27年度第9回農業委員会総会を開催いたします。はじめに、会長より挨拶をお願いします。

◎日程第2 会長挨拶

○議長 (早坂会長)

皆さん、どうもご苦労さまです。

12月8日に定例議会がありまして、そのときに一般質問がございまして、この総会后、ビデオを観るので、皆さんよろしく願いいたします。また、今日の総会、慎重審議、よろしく願いいたします。

◎日程第3 議事録署名委員の指名

○議長 (早坂会長)

それでは、日程第3 議事録署名委員の指名を行います。4番 菅原 研委員、5番 早坂 均委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

◎日程第4 報告事項1 農業委員会活動報告

○議長 (早坂会長)

これより議事に入ります。はじめに、日程第4 報告事項1 農業委員会活動報告について、事務局長より報告をお願いします。

○事務局 (高橋事務局長)

それでは、私の方から11月中の農業委員会の活動状況についてご報告をいたします。

【報告事項1について、議案書をもとに朗読・説明】

以上で11月の活動報告とさせていただきます。

○議長（早坂会長）

只今、事務局長より11月中の活動状況について報告がありましたが、何かご質問ございますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、報告事項1はこれで終わります。

◎日程第4 報告事項2 農地法第18条第6項の規定による通知について

○議長（早坂会長）

次に報告事項2 農地法第18条第6項の規定による通知についてを事務局より報告をお願いいたします。

○事務局（櫻井主査）

報告事項2 貸貸借等の合意解約をした旨農地法第18条第6項及び同法施行規則第68条の規定に基づき通知がありましたのでご報告いたします。

【報告事項2について、議案書をもとに朗読・説明】

以上、報告とさせていただきます。

○議長（早坂会長）

只今、事務局より報告がありました貸貸借の合意解約について、ご質問ありますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、報告事項2はこれで終わります。

◎日程第4 報告事項3 農地パトロールの実施結果について

○議長（早坂会長）

次に報告事項3 農地パトロールの実施結果についてを事務局より報告をお願いいたします。

○事務局（櫻井主査）

報告事項3 農地法第30条の規定に基づきまして農地パトロール（利用状況調査）を実施しましたので報告いたします。

【報告事項3について、議案書をもとに朗読・説明】

以上、報告とさせていただきます。

○議長（早坂会長）

只今、事務局より報告がありました農地パトロールの実施結果について、何かご質問ございますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、報告事項3はこれで終わります。

◎日程第4 報告事項4 その他

○議長（早坂会長）

次に報告事項4 その他について、こちらからはございませんが、皆さま方から何かございますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、報告事項はこれで終わります。

◎日程第5 協議事項1 上士幌町農業振興審議会委員の推薦について

○議長（早坂会長）

次に日程第5 協議事項1 上士幌町農業振興審議会委員の推薦についてを議題といたします。事務局から提案理由の説明をお願いします。

○事務局（森本主査）

協議事項1 上士幌町農業振興審議会委員の推薦について。
上士幌町農業振興審議会委員について、上士幌町長から推薦依頼がありましたので、選出について協議願います。

【協議事項1について、議案書をもとに朗読・説明】

以上、説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○議長（早坂会長）

只今、事務局より協議事項1について、提案理由の説明がありましたが、先に三役会議におきまして、これまでに引き続き佐藤代理を推薦することで了解されましたが、この場で改めて佐藤代理を推薦することについてご提案いたします。この件について、ご意見ございますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、協議事項1については、佐藤代理を推薦することとして決定いたしたいと思いますが、これにご異議ございますか。

（「異議なし」の声）

○議長（早坂会長）

異議なしと認め、協議事項1については、佐藤代理を推薦することに決定いたしました。

◎日程第5 協議事項2 その他

○議長（早坂会長）

次に協議事項2 その他について、こちらからはございませんが、皆さま方から何かございますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、協議事項はこれで終わります。次に移ります。

◎日程第6 審議事項 議案第1号 現況証明願について

○議長（早坂会長）

日程第6 審議事項 議案第1号 現況証明願についてを議題といたします。事務局から提案理由の説明をお願いします。

○事務局（櫻井主査）

議案第1号 北海道農地法関係事務処理要領の規定に基づき土地の現況証明交付申請がありましたので証明書を交付したく審議を求めます。

【議案第1号について、議案書をもとに朗読・説明】

以上、説明とさせていただきます。ご審議の上、ご決定をいただきますようお願いいたします。

○議長（早坂会長）

只今、事務局より議案第1号についての提案理由の説明がありましたが、番号1につきましては、齋藤委員に関する案件なので、ここで退席をお願いいたします。

（8番 齋藤委員退席）

○議長（早坂会長）

番号1について、ご意見を伺います。ご意見ございますか。

（「なし」の声）

○議長（早坂会長）

ないようですので、議案第1号については、農業政策委員会に付託して審議していただくこととしますが、ご異議ございますか。

（「異議なし」の声）

○議長（早坂会長）

異議なしと認め、農業政策委員会に付託することといたします。福澤委員長、よろしくをお願いいたします。
ここで、暫時休憩いたします。

（午後2時14分）

○議長（早坂会長）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

（午後2時16分）

○議長（早坂会長）

それでは、福澤農業政策委員長より審議結果の報告をお願いいたします。

○1番（福澤委員）

議案第1号 現況証明願について、番号1につきましては、現況証明交付申請がありましたので、農業政策委員会を開催した結果、認めることになりましたので報告いたします。以上です。

○議長（早坂会長）

只今、福澤農業政策委員長から報告がありましたが、番号1について、ご意

見ございますか。

(「なし」の声)

○議長 (早坂会長)

ないようですので、番号1については、申請どおり認めていくこととしますが、ご異議ございますか。

(「異議なし」の声)

○議長 (早坂会長)

異議なしと認め、申請どおり認めていくことといたします。

(8番 齋藤委員着席)

◎日程第7 その他1 農業委員会だより第39号の発行について

○議長 (早坂会長)

次に日程第7 その他に移ります。その他1 農業委員会だより第39号の発行について事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 (森本主査)

その他1 農業委員会だより第39号の発行について。

【その他1について、議案書をもとに朗読・説明】

以上です。

○議長 (早坂会長)

只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問ございますか。

(「なし」の声)

○議長 (早坂会長)

なければ、次に移りたいと思います。

◎日程第7 その他2 今後の日程について

○議長 (早坂会長)

日程第7 その他2 今後の日程についてお願いいたします。

○事務局 (森本主査)

1月の日程表を載せております。6日(水)が仕事始めになっておりまして、10時から山村開発センターにおいて新年交礼会が開催されます。会長に出席していただく予定なんですけども、ほかに農業委員さんの中で出られる方がいらっしゃいましたら併せて総務課に報告したいので、本日中に事務局までご連絡いただきたいと思っております。

次の週の13日(水)と14日(木)に札幌市で北海道農業会議の臨時総会と研修会が開催される予定なんですけども、その後も色々行事が入っております。会長とも相談しまして臨時総会と研修会については欠席にしたいと思います。

その次の週の19日(火)には、先月の総会でご案内しましたが、市町村農業者年金協議会代議員等研修会が芽室町で開催されますので、出席の方をよろしくお願ひします。次の日の20日(水)に帯広市において農業後継者対策講演会が開催される予定です。

1月の総会については、農地中間管理事業の事務処理の関係から21日以前に総会を開催する必要があるということなので、21日(木)に開催をしたいということでここに記載をしております。

それから、記載が間に合わなかったのですが、22日(金)には、札幌市において農地転用許可等に係る指定市町村の指定基準等に関する説明会がございまして、事務局の方で出席予定としております。

主な日程については、以上でございます。

○議長(早坂会長)

只今、事務局から説明がありましたが、この日程についてどうでしょうか。

(「よろしいです」の声)

◎日程第7 その他3 その他

○議長(早坂会長)

次にその他は、ございませんか。
事務局から。

○事務局(森本主査)

議案とは別にA4のペーパー1枚で来年度の予算要求内容という資料をお配りしております。現在、平成28年度の予算編成作業が進められておりまして、農業委員会も歳入歳出予算の見積りを作成しております。その概要をご説明します。

【資料をもとに朗読・説明】

簡単ですけども、以上で報告とします。

○議長(早坂会長)

事務局から報告がございましたが、何かご質問ございますか。

2番 山本委員。

○2番 (山本委員)

予算要求、12月ですから明年度のという形になるんですけどね。これ、私個人からみればですね、農業委員会の活動もそれぞれしっかりやっただいていてというふうに感じている訳ですね。それで、農業委員会活動経費の中なんですけど、これは、もう基本的なもので経常経費というふうに感じておりますが、まあ、暫くぶりに私も農業委員会に戻ってきてですね、皆さん、研修経費を積んで、3年に1回、個人研修というんですか、そういう形になっているという話を聞いた訳ですよ。私、議員の方もやっていますから、そういう形のその所管、来年度、新しい農業委員会制度に変わっていくという状況であればですね、農林水産省を含めた中で、全国農業会議所ですとか、そういう所へ研修に行ってくるのか。これ、町長は、煙たがる訳ですよ、そういうことをやると結構な金が掛かる訳ですから。それで、聞きたいんですけど、研修旅行を自腹で積んでいるのか。私、分かりませんので、局長、会長でもいいですから教えてください。その、やる予定で積んでいるかどうか。

○議長 (早坂会長)

事務局。

○事務局 (高橋事務局長)

現状、月額3千円を積み立てております。

○議長 (早坂会長)

山本委員。

○2番 (山本委員)

3千円積んで3年間やって、前は、シンガポールに行ったという話は聞いたんですけど、全額自己負担ということだよ。いろんな組織が町内にある訳ですけど、農業委員会は、農地の流動化だとかね、そういうことも含めて、今後、これから農業委員会のあり方、教育委員会と同じ条例委員という訳じゃないんだけど、それに似たような町長の感覚になっているんだけど、やはりこういう研修というのはね、大事だと思うんですよ。それで、町の中でも、ある程度ふるさと納税も入っている訳ですよ。そういう中で、基幹産業を守る組織という形になればね、会長と局長が命を懸けて要求したらいいのではないかと私は思うんですけど。いかがですか。

○議長 (早坂会長)

今回、急にやったので、無理かなと思うんですけど、これから農業委員会の改革もあるし、管外の農業委員会がどのようにやっていっているのかなというのは大変興味深いところがありますので、今後、そういうところに要求していきたいなというような気はするんですけど、どうでしょうか。

山本委員。

○2番 (山本委員)

あの、毎回ということではなくて3年のですね形の中で、本当は、最後にやると次のとき新しい委員に代わる場合もあるから、まあ、任期中に1回お願いしたいというやり方。それから、今、新しい農地保有合理化だとか、全国農業会議所に行って、その流れだとか、やっぱり税金だとか、そういうことを、農業委員会って幅がものすごく広くて、本当に農地だけではなくて、転用から後継者対策、年金までやっている訳さ。だから、そういうものを含めた中では、やはり中央に行って研修してくると。ただ、行政で行くとなると、多分、出張命令みたいなもので、全てのものが行政から出る形なので、個人で行けば個人ですから、いかなるときでもということになるので、私は、農業委員会はね、そのくらいの研修をきちっとして、報告書も書きながらやらないとだめかなと。それで、財政がどうしても厳しいということになってくれば、いいんですけど。うちの町は、町長は子育て支援だとか、保育所無料化だとか、そっちの方にはものすごい力を入れるんですね。だから、やっぱり基幹産業の今年度200億円超えるという話の中では、そこ支えているのは農業委員であるから、やっぱりその辺の農業委員会の道外視察というのは、今後、全体で復帰していくという形で、明年度は、この中に入れるのは難しいというのであれば、再来年度でもいいから、そういうような形で、やっていけばいいし、そのことについては、私も別角度の中で応援していきたいなど。そうでないと、やっぱり自腹で積んで自腹で行くというのは何事かなという気がするんですよ。やっぱりその辺は、常々、会長、職務代理人、局長も含めてですね、来年に向けて頑張っていたきたいと。応援しますから。

○議長 (早坂会長)

事務局。

○事務局 (高橋事務局長)

実は、去年も山本委員さんの方から予算委員会のときにそのような話があったということで、私も伺っていたんですね。今年、もうちょっと早めに議論していれば、来年に間に合ったんですけども、私も1年目で色々バタバタしててですね、この時期になってしまって、事務的に言うと来年の予算に新規で結構な額を入れるということだと厳しいものですから、再来年度に向けて議論していきたいというふうには考えております。それで、管内の状況を調べてみたんですけども、足寄町と鹿追町が道外研修にも公費が出ているということで、2つしかなかったんですけど、そこは11万円と13万円くらいの打切りで出ているという状況が調べたら分かったんですが、ほかは、自費で研修をしているという状況が多かったということで、ちょっと厳しい面も結構あるのかなと思うんですけども、また次年度にこれからの検討課題ということにしていきたいと思います。

○議長 (早坂会長)

よろしいでしょうか。

6番 阿部委員。

○6番 (阿部委員)

僕はまだ2期目なので、以前の経過はよく分らないのですが、僕個人の認識としては、就任2年目に行っている道内研修に関しては、予算も付けていただいて研修に行っているんですけども、最終年度の、前回は海外に行ったんですけども、最終年度に関しては、親睦慰安的な意味合いが強いと伺っていたんですよ。従いまして、研修という一応名目は謳っているんですけども、最後のあご別的な旅行として行っているのも、基本的に自腹で行った方が束縛がなくいいのではないかと行っているんですけどもという認識でいたんですけども。先程言われた、例えば東京の全国農業会議所等の研修を行うということであれば、2年目に行っている道内研修の部分を置き換えて、そっちの方向に充てるということも可能ではないかと考えるんですけども。

○議長 (早坂会長)
事務局。

○事務局 (高橋事務局長)

要は、今年行った道内研修も例えば1期毎に道内、道外にしてみるとか、そういうような方法もあるかと思うんですけども。1回1回3年毎になりますけども。そういう方法もあるかと思えますけども。

○議長 (早坂会長)

今後に向けて、また色々と話をしていきたいなと思いますので、よろしくお願いたします。
そのほか、ございませんか。

(「なし」の声)

○議長 (早坂会長)

ないようですので、総会を閉じさせていただきます。

◎ 閉会宣言

○議長 (早坂会長)

これをもって、平成27年度第9回農業委員会総会を閉会いたします。どうもご苦労さまでした。

(閉会時刻 午後2時42分)